

論文審査の結果の要旨

報告番号	博(医歯薬)甲第 416 号	氏名	穉山 大治
学位審査委員		主査	前村 浩二
		副査	江石 清行
		副査	蒔田 直昌
<p>論文審査の結果の要旨</p> <p>1 研究目的の評価 心筋虚血再灌流の際に認められる気絶心筋の機序や、その治療法は完全に解明されていない。本研究は、好中球エラスターゼ阻害薬シベレスタットの気絶心筋への作用を解析したものであり、目的は十分に妥当である。</p> <p>2 研究手法に関する評価 ブタの左冠動脈前下行枝を 12 分間遮断後に解除して気絶心筋を作成し、シベレスタット投与群とコントロール群で、心収縮能の回復、冠静脈内インターロイキン (IL) -6 濃度を比較検討したもので、研究手法も妥当である。</p> <p>3 解析・考察の評価 シベレスタット投与群で虚血再灌流後の心収縮能の早期の回復が認められた。またコントロール群では虚血再灌流後に冠静脈内 IL-6 濃度の上昇を認めたが、シベレスタット投与群ではその上昇は抑制された。これより、好中球エラスターゼ阻害薬が、炎症性サイトカインの産生を抑制することにより、気絶心筋の収縮能回復を促進することが示された。</p> <p>以上のように本論文は麻酔科学、循環器学研究に貢献するところが大きく、審査委員は全員一致で博士 (医学) の学位に値するものと判断した。</p>			